

第1回 「水の学び舎」ツアー 実施報告

梅雨入りしたとは思えないほど、さわやかに晴れわたった6月24日の日曜日に第1回「水の学び舎」ツアーを開催しました。

今回は、「水循環をめぐる ー水・巡・観ー」と題して、片貝上流から河口まで、山ノ守キャンプ場、発電所、円筒分水槽、高円堂用水など魚津の水循環に関する各種地域資源を解説付きでめぐりました。

9:00 魚津埋没林博物館 集合 バス乗車・移動

9:30 片貝山ノ守キャンプ場到着

魚津の水循環について、学芸員が説明。
本日のツアー、スタートです。



9:40 片貝山ノ守キャンプ場出発

9:45 北陸電力片貝第2発電所 到着

北陸電力魚津支社の社員の方から発電所内部の見学案内と説明を受けました。



まじかに見る発電装置の大きさと音にビックリ！

10:05 北陸電力片貝第2発電所 出発

10:10 黒谷頭首工、貝田新円筒分水槽、東山円筒分水槽と高円堂用水

各施設見学では、施設の説明のほかにも農業用用水の歴史や市民生活に関わる役割などを魚津市土地改良区の方に説明していただきました。



手作りの解説板を使つての熱心な説明に聞き入る参加者の皆さん
—黒谷頭首工—

勢いよくあふれる清流から発するマイナスイオン全開
—東山円筒分水槽—



先人の偉業にしばし思いをはせる参加者
—高円堂用水—

11:50 てんこ水(鴨川・餌指公園)



地下水の水温を直に確かめました。
—餌指公園にて—

12:00 魚津埋没林博物館到着 解散 お疲れ様でした。